

## 第8回高知県教育振興基本計画検討委員会（6／19）での主な意見

### <中間取りまとめについて>

- 国公立大学の合格状況が、学校別に出ていることに対して教育が変わりつつあるという意見があった。
- 第3章の責任と役割について、「教育委員会」「学校」「家庭」「地域」の順になっているが、教育は「家庭」から始まることを考えると「家庭」を最初に持ってきた方がよいのではないか。
- 教育委員会が出す計画であるのに、「家庭」が最初に来ると、保護者としては「教育委員会」や「学校」が責任逃れをしているように思う。
- この計画は、検討委員会での議論を誠実に受け止め作っている。第2章で「現状のさらなる分析と考察」で、より掘り下げているのが良いと思う。
- 「校長」についての書き方が弱いのではないか。校長が変われば学校が変わる。「校長のリーダーシップが発揮できていない」（P22のデータ）と答えている割合が全国に比べて多い。P22のまとめに「環境の整備も必要です」とあるが、校長自らが一義的に責任者として背負うという気概がこの計画に出てくるとよい。P40「マネジメント力に富んだ管理職を育成」という記述も、教頭と校長は違うので「校長と管理職」にする方がよい。また、校長会との連携などについても記述があるとよい。
- 指導要領の改正のポイントの1つである「体験」の位置づけや書き方が弱い。P31下から5行目の「体験活動」は高知県の強みだと思うので、モデル事業などで出てくると良い。自然体験活動は、コミュニケーション力をつけ、社会人として自立にしていけるために大切。
- パブリックコメントの「7」にもあるが、食育はとても大切なことで、高知県の食育は全国的にも進んでいるのもっと強調して良いのではないか。県民にはどれだけ取り組んでいるか、進んでいるかが分かりにくい。
- パブリックコメントでも、就学前に対する意識が高くなっていることは嬉しいが、新保育所保育指針にも教育部分が強くなっているのに、幼稚園でなければ教育が受けられないと思っている県民が多い。そこをなんとかしなければいけないと思う。
- 保幼小の連携として、保育所、幼稚園は、小学校への学習につなげる方法を考えている。
- 「家庭は最終的な責任者」という見出しに、教育の出発点は家庭ということも入れてはどうか。
- 保幼小の連携が十分でないことについては、小学校に課題があると思う。保育所・幼稚園での子どもの育ちが十分に見えてない。
- 計画の記者発表に3社しか来ていなかったという教育に対する関心が低いことが問題。

パブリックコメントにもあるように、この計画を県民や教員にどう下ろしていくのかという意見は正直なところだと思う。計画は、愚直に取り組んでいく必要がある。どのような形で下ろしていくのが次の課題。

- これから学校に子どもを委ねる若い人の意見が少ないのがショック。現場にどう広げていくかが課題。
- 第6章は2ページだけで終わるのか。「高知県教育振興基本計画推進会議の設置」や「県民運動の推進」などは、いつから、どのように進めて行くのかが分からないため、作っただけの計画となるのではないかと不安になる。
- 採用や登用を変えないと学校は変わらないのではないかと。採用や登用のことが第5章ではっきりと書かれていない。
- 計画で、基本的な教育理念が示される。これにより、採用の考え方が変わるのか。「郷土を愛し世界にはばたく、心豊かでたくましく創造性に満ちた子どもたちの育成」「学ぶ目的や意識を自覚し、自ら学ぶ力をもった人間の育成」をするためには、郷土を愛する心や、自ら学ぶ力を持った教員でないとそういう子どもを育てることはできない。
- 良い教員は管理職になりたがらないと聞かすが、それを打開するための手立ては何かあるのか。

#### <地域アクションプランについて>

- 地域アクションプランの考え方が変わり、共通の課題認識を持つグループが「地域」とされていることはとても良い。地域ネットワークは大切。小中連携、中高連携についてもこういう考えに基づいた連携は大切。
- 各市町村は「点」の存在。それを「線」や「面」にするためにはコーディネーター役が必要。そういう時には、県の協力をお願いしたい。
- 産業振興基本計画と県の教育をつなげていくことは何かないのか。つなげることで、県内企業への就職率が1%でも上がればよいと思う。

#### <パブリックコメントについて>

- パブリックコメント6の推薦入学者の学力が低いという認識は間違っている。また16の公立中高生が、私立中高生より勉強しないという認識も間違っている。このような世論があることが、高知県の教育の足を引っ張っている。こういう意見をそのままにするのは問題。
- パブリックコメント12の「家庭学習のことばかり言うが学校で学ぶことでは子どもたちの学力を伸ばすことができないと公言していることになるがいいのか」という意見などは気をつけなければいけない。13の子育てを楽しみたいと思える県づくりは大切。
- パブリックコメント15、16、17のような意見を言う人が公教育をダメにする。家庭学習をしている子どもが成績が良いのではなく、学校の授業をきちんと受け、家庭学習を行っている子どもが成績がよい。こういう意見を放置して欲しくない。